

施設カルテ

施設番号: 535

施設名: 弓道場・アーチェリー場

施設の概要	所在地	大字鶴見3801番地の20				運営形態	指定管理者					
	所属課	スポーツ推進課				年間運営日数(日)	337.00					
	利用圏域	市域				運営時間 ^{※1}	開館	09:00	閉館	22:00		
	コミュニティ区分	北部				運営人員(人) ^{※2}	正職員		任用職員			
	施設用途	スポーツ・レクリエーション系施設					その他					
	中分類	スポーツ施設				指定管理者・委託者等	別府市弓道会					
	設置目的	市民の健康増進並びに競技力向上の場を提供するとともにスポーツ観光に寄与することを目的として設置				防災拠点施設指定	指定なし					
	設置条例	別府市営体育施設の設置及び管理に関する条例				最寄りの類似施設	施設名			距離(m)		
	施設の現況	開設年月日: H4.9.1 / 主な利用者: 市民 / 用途地域: 第一種低層住居専用地域 / 標高: 103.3 / 駐車可能台数: 21 / AEDあり				外観						
	建設費(円)	124,000,000										
	取得価額等(円)	124,000,000										
	補助金額(円)											
	減価償却累計額(円)	118,668,000										
老朽化比率	95.70%											
施設概要	危険区域等の有無: 噴火(鶴見岳)(伽藍岳) 避難所の指定: 無											
土地情報	敷地面積(m ²)	4,131.00										
	所有区分	公有										
建物状況	名称	構造	階数	建築面積(m ²)	延床面積(m ²)	建築年月日	法定耐用年数	老朽化状況 ^{※3}	新耐震基準 ^{※4}	耐震化状況	バリアフリー状況	
	別府市営弓道場・アーチェリー場	鉄骨造	1		656.00	1992/08/24(築29年)	31	老朽化が進行している	○		一部対応している	
スペース構成の状況	名称	利用料収入(円/年)	延床面積(m ²)	年間利用者数(人/年)	利用目的別 利用者内訳(人/年)					利用状況	稼働率(%)	備考
					主催事業	サークル	地域利用	官庁利用	一般利用			

※1: 24時間の場合は0:00~23:59と表記している

※2: 業務時間の割合で按分を行った場合は、小数点で表示している

※3: 稼働年数が耐用年数の

1/3未満 : 問題なし
 1/3以上2/3未満: 老朽化対策の検討が必要
 2/3以上 : 老朽化が進行している

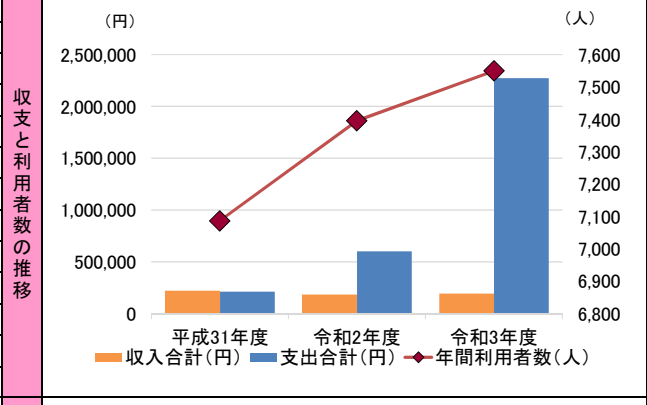
※4: 1981年6月1日以降に建築確認を受けたものを○とする

施設カルテ

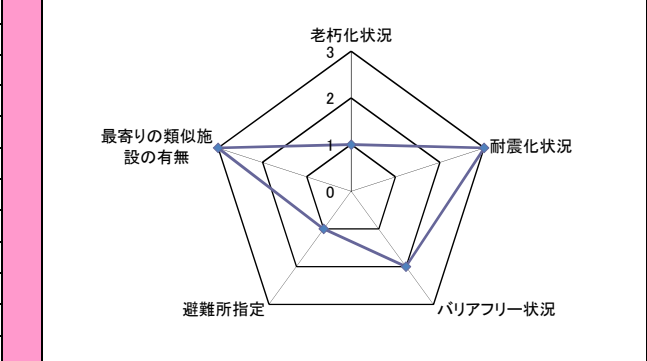
施設番号: **535** 施設名: **弓道場・アーチェリー場**

項目		平成31年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)
収入	施設使用料収入	223,289	186,000	194,000
	財産賃付料収入・目的外使用料収入	0	0	0
	負担金	0	0	0
	その他の収入	0	0	0
収入合計(円)		223,289	186,000	194,000
直営・人に係る支出	人件費	0	0	0
	光熱水費	0	0	0
	工事請負費・修繕料	187,000	574,000	2,246,000
	土地・建物の賃借料	0	0	0
	土地・建物以外のリース料	0	0	0
	施設・設備管理委託料	27,000	27,000	27,000
	施設に係る.その他	0	0	0
	事業委託費	0	0	0
	事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0
	事業運営に係る.その他	0	0	0
指定管理料	指定管理料	0	0	0
支出合計(円)		214,000	601,000	2,273,000
利用者1人あたりのコスト(円/人)		30	81	301
1㎡あたりのコスト(円/㎡)		326	916	3,465
稼働日あたりのコスト(円/日)		635	1,783	6,745
支出に対する収入の割合		104.34%	30.95%	8.53%
減価償却費(円)		4,092,000	4,092,000	4,092,000
減価償却費を含む支出合計(円)		4,306,000	4,693,000	6,365,000
減価償却費を含む支出に対する収入の割合		5.19%	3.96%	3.05%

項目	平成31年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)
利用者	7,087	7,396	7,550
年間利用者数(人)	7,087	7,396	7,550



支出の状況



リーダーチャート

老朽化状況についての判断方法	建物状況の老朽化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『問題なし:3点』 『老朽化対策の検討が必要:2点』 『老朽化が進行している:1点』 『未登録:0点』
耐震化状況についての判断方法	新耐震基準が「O」の場合は3点とし、それ以外の場合は建物状況の耐震化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『耐震化状況 実施済:3点』 『耐震化対策中:2点』 『耐震化対策が必要:1点』 『未登録:0点』
バリアフリー状況についての判断方法	建物状況のバリアフリー状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『全対応:3点』 『一部対応:2点』 『未対応:1点』 『未登録:0点』
避難所指定についての判断方法	避難所指定の建物がある場合は3点とし、ない場合は1点とする。
最寄りの類似施設の有無についての判断方法	最寄りの類似施設がない場合は3点とし、ある場合は1点とする。